

マテリアリティ(重要課題)

社会環境の変化に伴い、企業を取り巻く状況やニーズも急速に変化しています。私たちは、このような状況に柔軟に対応し、持続可能な成長を実現するために、マテリアリティ（重要課題）を特定しました。現在の社会的ニーズに即した課題を明確にし、当社が重点的に取り組むべき目標を設定することで、企業として目指すべき姿に向けて着実に前進して行きます。

岩田地崎建設のマテリアリティ／SDGs目標および指標(KPI)

	マテリアリティ（重要課題）	活動方針	活動内容	2024年度目標と成果	2024年度評価	2025年度目標	2025年度指標（KPI）	
Environment	環境保全への取り組み     	カーボンニュートラル社会実現への貢献	事業活動におけるCO ₂ 排出量の削減	スコープ1+2：+2.7% スコープ3：+8.6%	×	再エネ/非化石証書の計画的利用開始 CO ₂ 排出量 算定/分析、効果的削減方法の検討 環境配慮型 燃料/資材 の調査、利用試行 節約効率化の向上/好事例の水平展開	CO ₂ 排出量削減率（2023年度比） スコープ1（※1）+2（※2）〔自社排出量〕 -6%/年 スコープ3（※3）〔自社活動関連の他社排出量〕 -3.5%/年 ●2030年までの目標（KGI） スコープ1+2：-42% スコープ3：-25%を目指す	
			・低炭素型燃料/資材 の利用推進 ・省エネ/再生可能エネルギーの推進	環境配慮型燃料/資材の利用は調査まで 自社ビルの省エネ改修は実施済み 再エネ推進は調査まで	△	省エネ/ZEB/木造 案件数増/提案推進 P6参照 協会の社向け環境配慮型活動の情報提供・伴走/融資・補助金等情報の提供	上記CO ₂ 排出量スコープ3-11（使用者による製品使用）の算定結果による 3件 上記CO ₂ 排出量スコープ3-1（原材料など）の算定結果による 2件	
		循環型社会実現への貢献	混合廃棄物の排出量抑制	10.4%	×	分別の徹底、リサイクル率の向上 中間処理会社との情報共有/連携強化	混合廃棄物排出率 3.0%以下	
Social	現場力の強化    	品質・生産性の向上	スマート技術（ICT、DX等）の導入推進 P10参照	施工支援体制の拡充 重大な品質の不具合は0件	○	スマート技術（ICT、DX等）による品質・生産性の向上	デジタル投資 3.14億円	
		労働安全衛生の徹底	安全衛生管理の向上と労働災害防止活動の推進	重大な労働災害件数 0件 2024年 度数率（※4） 休業1日以上 1.29 休業4日以上 1.0>0.6	○ ×	労働災害防止活動の強化、ARマシンガイダンスシステム等の導入により労働災害ゼロを目指す	重大な労働災害件数 0件 休業4日以上 度数率 $\left[\frac{\text{労働災害による死傷者数}}{\text{延べ実労働時間数}} \right] \times 10^6$ 0.6以下	
	働きがいのある職場環境の実現     	従業員のエンゲージメントの向上	人材開発、育成、誰もが活躍できる魅力的な就労環境の整備 P11参照	エンゲージメントサーベイ（※5）実施 —	○ —	エンゲージメントサーベイの継続 ワークライフバランスの推進	エンゲージメントスコアアップ 3pt くるみん（※6）認定の取得	
		多様性を持った人材開発・育成	従業員教育の拡充	技術者教育の強化	○	基礎知識の習得、技術の継承 MVV（※7）の浸透	各専門技術毎の教育・定着への取り組み OJTマニュアル作成整備	
	豊かな暮らしを支えるまちづくり       	地域社会への貢献	地域イベントへの積極的参加 まちづくり、再開発事業への積極的参加 P11-12参照	地域イベントへの参加実施 再開発事業実施	○	地域のまちづくりに向けた再開発事業への取り組み	再開発事業への着手件数 1件	
		学校教育分野における活動の推進	インターンシップの取り組みの深化 職場体験学習等の開催・協力 P10参照	職場体験学習等の開催・協力回数 4件/4件（100%）	○	積極的に開催・協力をする	職場体験学習等の開催・協力回数 100%	
		国際協力の推進	グローバルな視点における持続可能な社会実現のための海外支援 P12参照	海外におけるインフラ整備事業への参画件数 1件/1件	○	海外における事業への参画件数	海外におけるインフラ整備事業への参画件数 1件	
Governance	企業倫理の徹底 	コンプライアンスの徹底	コンプライアンス研修の強化 法令違反防止体制の確立 P14参照	重大な法令違反件数 0件	○	コンプライアンス研修の強化 リスクマネジメントの徹底	重大な法令違反件数・リスク被害件数 0件	
		情報セキュリティの強化	セキュリティに関しての情報発信 専門部署での常時監視体制の確立	重大なセキュリティ事故件数 0件	○	セキュリティに関しての情報発信、専門部署での常時監視体制の確立	重大な情報セキュリティ事故件数 0件	

※1 スコープ1：自社の燃料燃焼等による直接排出量 ※2 スコープ2：他社供給の電気・熱等使用に伴う間接排出量 ※3 スコープ3：自社の活動に関連する他社の排出量
※4 度数率：1日以上の休業 2024年全国全産業平均 2.1 2024年全国建設業平均 1.19 ※5 エンゲージメントサーベイ：従業員のエンゲージメントを定量化して測定するための調査
※6 くるみん：厚生労働省が定める「子育て支援に積極的な企業」を認定する制度 ※7 MVV：ミッション・ビジョン・バリュー(社訓)

評価の目安 ○：100%以上の達成 △：80%以上の達成 ×：80%未満の達成 —：評価対象なし



私たちは、次の100年へ向け、挑戦を続けます。

ミッション
社会における私たちの存在意義

安心して豊かな
社会環境づくりに貢献する

わたしたちは、地域の課題解決への
思いを原点に、誠実・堅実なもののづくりを
通して安心して豊かな社会環境づくりに
貢献し、未来を創造します。

ビジョン
私たちの志・目指す姿

人と自然の最適環境をつくる企業

技術と経験と創意を結集し、時代に合わせた
人のくらしと未来のあり方を追究します。

地域から頼りにされる企業

地域とのつながりを大切に、真に頼られ、
親しまれる企業を目指します。

個々の成長を促す企業

互いを認め合い、一人ひとりが個性や能力を
発揮できる、チャレンジ精神と創造性にあふ
れた社内風土を築きます。